



# 教会報

2025年8月号

キリストのうちにわたしたちの復活の希望は輝く

(2025年度吉祥寺教会年間テーマ)

平和を願い、主に心を向けて

助任司祭 Hy、SVD



「見よ、わたしは新しい天と新しい地を創造する。  
先のことは思い出されることはなく、  
心に上ることもない」

(イザヤ65・17)

8月15日、「聖母の被昇天」の祝日に、日本は終戦から80年の節目を迎えます。この大きな節目にあたり、私たちは改めて戦争の悲惨さと深く向き合い、特に広島と長崎での被爆の出来事を心に刻みます。多くのいのちが失われたあの日を決して忘れず、深い悲しみと困難の中にあっても、信仰と希望を捨てずに歩んできた人々の姿に、あらためて敬意と感謝の思いを抱かれます。

教会は、すべての人が神の平和のうちに生きることができるよう、絶えず祈りをささげています。国や文化、宗教の違いを超え、互いにいのちを大切にしながら、真の和解と共生を目指す世界が実現することを、私たち一人ひとりが願い、行動していきたいと思います。

さて、日曜学校では、7月20日に終業式を迎え、子どもたちは一学期の学びを終えて、夏休みに入りました。また、初聖体と堅信式の準備クラスも無事に修了し、子どもたちは祈りとともに心を整えています。8月31日にはリハーサルが行われ、9月7日には、神言修道会創立150年の節目を祝い、アンドレア・レンボ司教様をお迎えして、喜びのうちに初聖体・堅信式のミサがささげられます。どうぞ皆さまも、子どもたちとそのご家族のためにお祈りください。そして、長年にわたり私たちの宣教の働きを支えてくださった皆さまのあたたかな祈りと寛大なご協力、ご支援に、心より深く感謝申し上げます。これからも、どうぞよろしくお願い致します。

夏の陽射しの下、皆さまの心と体が守られ、神様の恵みと平安が豊かに注がれますように。



## 「希望はわたしたちを欺くことはありません」

(ローマ 5:5) その2

主任司祭 B. Nowak SVD



### 2. 人間の希望の源

今回は、人が自らの欲望や恐れに突き動かされて実際に行動を起こすためには、「この行動には成功の可能性がある」という確信、すなわち希望を持たなければならない、ということについてお話ししました。

今回は、人は何を根拠にその成功の可能性を信じるのか、すなわち「人間の希望の源泉」について考えてみたいと思います。

#### 2.1 希望的観測

「希望的観測」とは、物事が自分にとって都合よく、または自分にとって望ましい方向に進むと考える心理的傾向のことです。たとえ根拠がなくても、「そうであってほしい」という思い込みによって判断してしまうことさえあります。言い換えれば、このような場合の希望は、「強く望めば必ず成功する」という信念と結びついた、強い願望のような感情のみに基づいているものです。

このような希望には何の根拠もなく、その目標が達成される可能性は、宝くじに当たるのと同じくらいのものにすぎません。

#### 2.2 自分自身または他者の経験

人は、過去に自分が成功した経験や、他者が同様の状況で目標を達成した姿を見ることによって、希望を持つようになることがあります。

しかし、「一度成功した」とか、「誰かが達成した」というような事実が、今回もまた同じように成功することを保証するわけではありません。それは、せいぜい「成功の可能性がある」と言えるにすぎません。

#### 2.3 自信

自分の忍耐力、能力、あるいは精神的な回復力に自信を持っている人は、たとえどんなに困難な逆境にあっても、それを乗り越えられると信じて、しばしば行動を起こします。

確かに自信は、行動を起こすうえでの助けになります。しかし、私たちの強さには限界があり、多くの目標を達成するには明らかに不十分であるという事実を変えるものではありません。



## 2.4 知識・技術・科学の進歩への信頼

多くの人々は、技術、医学、教育の発展、そして科学がすべての問題を解決する力を持っているという信頼に基づいて希望を抱いています。

確かに、知識や科学の進歩は、過去に比べて人間の能力を大きく向上させました。しかし、人類が直面するあらゆる問題を解決できたわけではなく、むしろ新たな問題が次々と生じています。中には、科学や技術の発展が原因で生まれた問題もあります。科学技術の進歩は人々の生活をより快適にすることはできますが、人間の心や靈魂の深い欲求を満たすことはできないのです。

## 2.5 権威への信頼

希望はしばしば、教師、医師、科学者、専門家、あるいは靈的指導者など、賢明で有能、かつ経験豊富とされる人々の意見に基づいて強められることがあります。

確かに、ある人は他の人よりも特定の分野に関して優れた能力や知識や技術を持っていることがあります。しかし、真に人間の存在に関わる問題については、誰もがごく限られた力や知識しか持ち合わせておらず、最終的にはまったく無力であるという現実があります。さらには、自分の目的を果たすために、他人の信頼を利用して他者を欺く人も少なくありません。そのため、そうした権威ある人々の意見に依存した希望は、しばしば大きな失望に終わることがあります。

## 2.6 他者の約束や責任

人は、他者から支援の約束を受けたり、誰かに自分を支える義務があると感じたりすることで、希望を持つことがあります。

しかし、たとえ心から誰かを助けたいと思っていても、誰もがその約束や責任を果たせるわけではありません。残念ながら、能力があっても役割や責任を果たさない人もいますし、他人を利用して自分の欲望を満たすためだけに、最初から守るつもりのない約束をする人もいます。

## 結びに

このように、人間的な根拠に基づいた希望は非常に限定的であり、不確かで、時に偽りであることもあります。それでも、行動を起こすためには必要な力となる場合があります。比較的達成しやすい目標であれば、そのような不確実な希望によって成功に至ることもあります。多くの場合は失望に終わるのです。しかし、それでもなお人は、希望を持ち続けようとします。ときには希望を抱かせた人々に裏切られたことも認めたがらず、しばしば自分を欺いてまで「いつか必ず目標は達成できる」と信じ込もうとします。実際には不可能であっても、達成可能だと思い込んでしまうのです。失望しながらも、他に希望の拠り所が見つからないので、権威ある人物や他人の言葉に頼り続けます。また、場合によっては、人は目標そのものを修正し、実現が難しいと感じる重要な願望をやむを得ずあきらめて、実現しやすい、真の必要性から生じたのではない小さな願望を満たすことを目指すことがあります。

次回は、人間にとって最も大きな原動力である「幸福への望み」について考えてみたいと思います。



## 神言会日本管区長ディンド神父様来訪～神言会150周年～



神言会日本管区長のディンド神父様が吉祥寺教会に久しぶりにいらっしゃいました。9月の神言会150周年記念に向けて、全国の神言会教会を巡っていらっしゃるとの事で、吉祥寺教会では主日の4回のミサを全て司式してくださいました。ディンド神父様がお持ちくださった、創立者アーノルドヤンセンの遺骨の一部と、ヨゼフフライナーデメッツが実際に着ていた祭服の一部が納められている十字架を、信徒の皆さんも興味深くご覧になっていらっしゃいました。

## 山の家整備



ベトナムコミュニティの皆さんが山の家の草刈りをしてくださいました。現在はご利用が出来なくなっており、荒れ放題だった山の家ですが、すっかり綺麗に整備されました。

ベトナムコミュニティの皆さん、ありがとうございました。





## ヨゼフ会だより



昨年復活した恒例の軽井沢セミナーを今年も7月5日(土)～6日(日)一泊二日で軽井沢のクララ会修道院で実施しました。ご夫婦で参加の二組を含め総勢で16名。ボクダン神父様に同行頂きました。このクララ会の施設はとても良く造られており、個室はバス、トイレ付でホテルのシングルルームをイメージして頂くと良いです。

今年のテーマは「新しいぶどう酒は新しい革袋に」で、わたしたちの教会が時代の要請にどのように向き合っていくのか、少子高齢化の現状で時代の新しい変化にどのように対応し、先人たちが築いてきた伝統をどのように受け継いで行くのかなどを考え、一日目の最後には懇親会を設け、互いの親睦を深めることができ、とても良かったと思っています。

さて、わたしたちヨゼフ会は毎月第一土曜日15:30から会館2階の小ホールで例会を持ち活動しています。今後、大人の社会見学、江戸キリシタン史跡巡礼、近隣教会との交流等々いろいろな企画をしながら活動して行きたいと思っています。年齢など関係ありません。興味ある方のご訪問大歓迎です。是非のぞきに來てください。

最後に、コロナ禍であるからでしょうか、かつての吉祥寺教会のあの賑わいはどこへ行ってしまったのでしょうか。老いも若きも、また国は違っても吉祥寺教会の信徒全員が一つになりたいですね。そう思いませんか。

## 日曜学校終業式



日曜学校は7月20日に終業式を迎え、夏休みに突入致しました。今年度は例年より早い時期に初聖体と堅信式があるため、終業式の後も、各クラスのお勉強会がありました。夏休み中、高学年以上の子どもたちは教会での夏合宿があります。合宿に参加する子も、しない子も、みんなが元気に楽しい夏休みを過ごせますように。



## 侍者会

5月より月1回のペースで開催されております、侍者のお勉強会ですが、3回目となる7月より、侍者希望の子どもたちに加え、ベトナムコミュニティーの方、大人の侍者希望の皆様にもご参加いただいた開催となりました。皆さん普段触れる事のない祭具に触れ、緊張の面持ちでいらっしゃいました。



## 日本カトリック司教協議会推薦映画「長崎-閃光の影で-」



長崎  
—閃光の影で—

8月1日全国公開

1945年8月9日、長崎に原子爆弾が投下されました。戦後80年経った今年、長崎の原爆をテーマにした映画が公開になります。この映画は日本カトリック司教協議会推薦の映画となっています。

今年の夏、戦後80年を機に改めて命の逞しさと平和の尊さを考えてみてはいかがでしょうか。

原子爆弾投下時、長崎に在住でいらした、吉祥寺教会信徒の方からのメッセージをいただきました。

戦争ではじめて使用された核兵器に依る犠牲者とその後遺症に苦しんだ大勢の人達がおられる。そんな大変な状況に有っても、恐怖や、自分の身にも及ぶかもしれない後遺症を考えるゆとりも無く、懸命に職務に専念された若い医療従事者が居られた事を知って頂き、何故【No more HIBAKUSHA】と【核兵器廃絶】を願うか、を知って頂く機会だと思います。

ただ、身内に被爆者が居て、後遺症に苦しんでいる姿を見ながら暮らした者(私)としては、この様な演技は見たくない、のが本音です。

でも、この映画を観て知って頂かないと後世に伝わりませんので、出来るだけ多くの方に、核兵器の非人道的怖さを知って頂けたらと思います。



## 9月7日神言会創立150周年記念ミサ

1875年9月8日に、オランダのシュタイルという町で「神言会」が創立されました。創立者であるドイツ人の司祭アーノルド・ヤンセンは自国に修道会がまだないことを嘆き、創立を決断しました。その日から今年で150年。創立当初はヨーロッパが主でしたが、現在では、アジア、アフリカ、南米、北米、ヨーロッパと、世界各地で宣教活動が行われております。

吉祥寺教会ではこの150周年を記念して、9月7日に記念のミサを執り行います。当日は子どもたちの初聖体、そして堅信式もこのミサの中で執り行われます。



**9月7日（日） 10:30 神言会150周年記念ミサ**

## 吉祥寺教会信徒親睦バザー開催決定！



10月19日に吉祥寺教会の信徒同士の親睦を目的としたバザーを開催いたします。

今回は、教会所属の公式団体の皆様にご出店いただく事になりました。

当日は会の垣根を超えて信徒の皆様の親睦を深めていただけましたら幸いです。

主催はバザー準備委員会です。お問い合わせは、バザー準備委員会までお願い致します。



# お知らせ

## ミサの時間

| 主日のミサ・Sunday Mass              |       |
|--------------------------------|-------|
| 土曜日・SATURDAY                   | 17:00 |
| 日曜日・SUNDAY                     | 9:00  |
|                                | 10:30 |
|                                | 17:00 |
| 第一日曜日 (英語)                     | 15:00 |
| 1st Sunday: (English)          |       |
| 第二日曜日 (ベトナム語)                  | 15:00 |
| Chúa Nhật thứ hai (Tiếng Việt) |       |
| 第三日曜日 (タガログ語)                  | 15:00 |
| 3rd Sunday (Tagalog)           |       |
| 第五日曜日 国際ミサ                     | 10:30 |
| 5th Sunday: International Mass |       |

| 週日のミサ・Weekday Mass    |       |
|-----------------------|-------|
| 月、火、水曜日・MON, TUE, WED | 6:45  |
| 木曜日・THU               | 18:30 |
| 金、土曜日・FRI, SAT        | 10:30 |

## 【聖堂掃除】

今月の聖堂掃除は**8月24日**です。

## 【聖母の被昇天のミサ】

**8月15日 (金) 10:30・18:00**

## 【講座の夏休み】

**8月中は全ての講座がお休みとなります。**  
講座の再開は**9月9日 (火)**です。

## 【信徒会館・事務室の夏休み】

**8月12日 (火) ~16日 (土) まで**  
事務室と信徒会館はお休みとなります。

## 【避難訓練】

**8月30日、31日の各主日ミサ後実施。**

## 【神言会150周年記念ミサ】

**9月7日 (日) 10:30 (初聖体・堅信式)**

## 【敬老の日】

**9月13日、14日の各主日ミサで敬老の**  
お祝いをします。

## 【吉祥寺教会公式LINE】

週に1度、主任司祭より福音のメッセージと教会からのお知らせが配信されます。是非ご登録ください。



### <カトリック吉祥寺教会>

〒180-0005 東京都武蔵野市御殿山 1-7-8

TEL 0422-44-0181/FAX 0422-44-0180

URL <https://svdtokyo.jp/>

### <教会維持献金振替口座 郵便振替>

口座番号 00120-1-106084 カトリック吉祥寺教会

### <教会事務室受付時間>

火・水・木・金曜日 10:00~15:00

土曜日 10:00~17:00

日曜日 9:00~15:00

